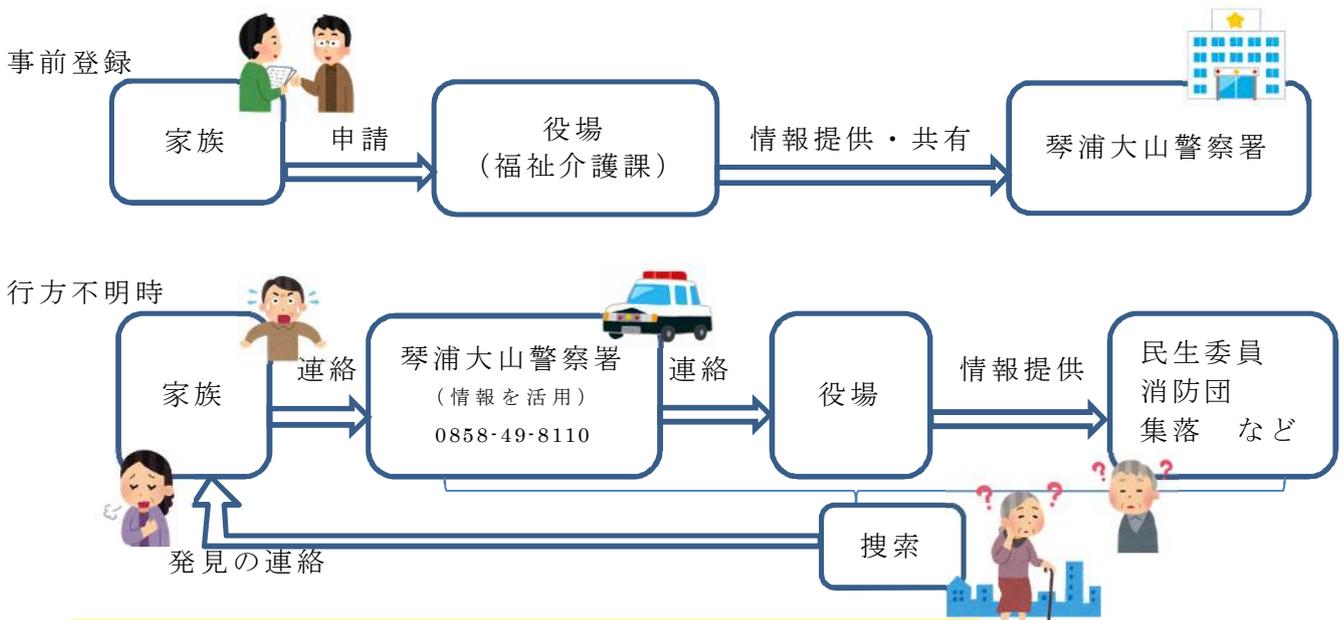


大山町高齢者等見守りネットワーク事前登録事業

認知症などの病気により、道に迷ったり、自分の家が分からなくなったりする方がいます。そのような方が行方不明とならないための見守り及び行方不明になった時にすみやかに対応するために、事前に名前や住所、身体的特徴などの情報を登録します。そのことで、本人の安全確保と介護者の負担軽減につながる事業です。

- ・ **対象者** 町内在住で認知症などにより行方不明になるおそれのある方
- ・ **申請方法** 登録申請書に必要事項を記入し、直近の写真（顔写真、全身の写真、各1枚）を添付して、福祉介護課に提出
* 登録申請書はホームページ（書式のダウンロード）からダウンロードできます。
- ・ **申請費用** 無料
- ・ **個人情報** 目的外の使用はありません。
- ・ **メリット** 登録された情報を行方不明時にすぐに利用するため、行方不明者が遠くに行ってしまう前に対応することができます。
登録時に配布する反射シール（ステッカー）を靴や持ち物などに貼ることで、早期発見につながります。

<イメージ図>



行方不明だと気が付いたら、すぐに警察署に連絡を！！
連絡が早いほど早期発見の可能性が高まります

行方不明を防ぐためにできること

- ・ 近所の方に事情を話しておき、地域での見守りをしてもらう
- ・ 身に着けるものに名前や連絡先などを記入しておく
- ・ GPS（全地球測位システム）機能のある端末機器を利用する

問い合わせ先
大山町福祉介護課 0859-54-5207